

(様式2)

4 学校教育計画

項 目		目 標 及 び 計 画	
1	学習活動 重点1	目標	グローバル化が進み多様化した知識や対応が求められる社会の中で、変化に適応しながら、力強く生きていく生徒を育てる。そのため、「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業をさらに推進し、生徒自身が能動的な「学び」ができる学習環境の構築を目指す。
		計画	<u>「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業の推進、改善。</u> ①「主体的・対話的で深い学び」に関する取り組みを共有する。 ②互見授業や教科部会を通して、意見交換や提案によって授業改善を図る。 ③「授業・学習に関するアンケート」を実施し、生徒からの授業評価及び生徒の自己評価によって、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を実施する。
2	学校生活 重点2	目標	生徒一人一人の個性の伸長を図りながら、社会の中で自分らしく生きることができるように、その資質や能力・態度を育成するとともに、自ら目標を設定し、実行する「自己指導能力」を身につけることができるように支援する。
		計画	①社会人として自立していくうえで望ましい生活習慣を定着させ、学習を中心とした規律ある学校生活が確立できるように、規範意識の高揚と自己指導能力の育成を図る。 ② <u>生徒一人一人の個性の伸長に努め、学校生活のあらゆる場面で、主体的な取り組みの中から、自己存在感を感受できるように支援し、他者と共感できる人間関係を育成する。</u> ③教職員・保護者・地域等と連携して生徒を支援する体制を築く。
3	進路支援 重点3	目標	学習習慣の習得および定着を図り生徒の学力の向上を目指す。さらに、キャリア学習を有効に取り入れ、早期に進路目標が設定されるようプログラムを工夫する。これらの相乗効果により、進路実現のための学力向上のスパイラルを実現する。
		計画	①生徒が学習時間を記録していくことで、達成感や成長を実感し、学習意欲を維持・向上させる。 ②各種進路行事の目的と意味づけを明確にし、内容を充実させることで、生徒の進路意識の向上を図る。 ③ <u>生徒自身が主体的に進路を考え、将来の目標に向けて学習に取り組む意欲を高められるよう、全学年で共通理解した進路支援計画に基づき、組織的な支援を行う。</u> ④目標を持たせて校外模試に取り組むよう事前指導をし、また事後の結果の分析を丁寧に行うことで、生徒の個々に応じた進路指導に生かす。
4	特別活動 重点4	目標	学校ならびに地域社会との連携のもとに、生徒が学校行事や生徒会活動、部活動等に自主的・積極的に取り組み、活気ある楽しい学校づくりを目指す。
		計画	①生徒会役員を中心に主体的に学校行事を運営させ、全校生徒の参加意識を向上させる。 ② <u>部活動への加入を推奨し、加入率の増加および活性化を図る。</u> ③各クラスや部活動単位での <u>ボランティア活動を奨励し、地域に貢献する学校づくりを推進する。</u>
5	その他 重点5	目標	保護者、地域住民、同窓生との連携を深め、本校が地域に根ざした高等学校として支援されるように教育的、文化的に魅力ある教育活動を実践する学校として整備する。
		計画	①PTA役員相互の意思疎通と組織の活性化を図り、PTA行事への参加を呼びかける。 ② <u>PTA主催の研修会を充実させるとともに、保護者への案内や地域への情報発信をSNSやデジタルツールを利用して、積極的に行う。</u>